



"To acknowledge the duty that accompanies every right"  
 Affiliated with the International Association of Y's Men's Clubs

# THE OSAKA CENTENNIAL

C/O OSAKA YMCA  
 1-5-6 TOSABORI, NISHI-KU,  
 OSAKA, JAPAN

July 2002 No.1  
 Chartered July 20, 1982

## 標語 YS SLOGANS (2002~2003)

- クラブ会長 : 『心と思いを合わせ、共に生きる』  
 国際会長 : “ Growth through service ” 『奉仕による成長』  
 アジア会長 : “ Into the bright light of selflessness ”  
 『無私な奉仕で輝く未来へ』  
 西日本区理事 : 『ベクトルを合わせ、地域と共に活動を』  
 中西部長 : 『心(こころ)豊かに! ワイズ・スピリッツを燃やそう!』

## クラブ役員 Officers

- 会長 : 松浦 孝次  
 副会長 : 中村 茂高  
 ” : 谷川 俊一  
 書記 : 山田 孝彦  
 ” : 島中 彬  
 会計 : 三浦 直之  
 ネット会長 : 松浦 和子  
 Y連絡職員 : 浜野 昌保

## 月間強調テーマ : 『 Kick-of EMC-C 』

### ◇◇◇ 7月の聖句 ◇◇◇

#### 【 Biblical Message of the Month 】

そこで、あなたがたに幾らかでも、キリストによる励まし、愛の慰め、<sup>\*</sup> 霊による交わり、それに慈しみや憐れみの心があるなら、同じ思いとなり、同じ愛を抱き、心を合わせ、思いを一つにして、わたしの喜びを満たしてください。何事も利己心や虚栄心からするのではなく、へりくだって、互いに相手を自分よりも優れた者と考え、めいめい自分のことだけでなく、他人のことにも注意を払いなさい。

(フィリピの信徒への手紙 2章1~4節)

### ◇◇◇ Attention Please ◇◇◇

- 7月第1例会は、20周年記念例会 となりますので、ふるってご出席ください。ゲストをお迎えし多くの出席者があるため、東洋ホテル内の会場が2階宴会場になり、ホテルのよりをかけたハイセンスディナーを楽しみます。  
 日時: 7月17日(水) 18:30~20:30  
 場所: 東洋ホテル・2F宴会場「寿の間」(ことぶきのま)  
 当日費用: @4,000円 ・洋食料理/デザートほか
- 8月22~25日の「アメリカン子どもサミット」  
 クラブメンバーのご参加をお願いします。出欠は別途お尋ねします。下記B. が8月第1例会となります。  
 A. 8月22日青少年海洋センター 15:00 集合  
 (~20:00頃 終了・退出)  
 B. ①8月25日YMCA六甲研修センター 9:30 集合  
 10:30~フェアウェルパーティ  
 ②13:00~当クラブの集会(~14:00頃 終了・退出)  
 なお、8月第2例会は、28日(水) 大阪YMCAです。

### 【 クラブ統計 Statistics 】

2002年6月	種別	第1例会	第2例会	BFポイント	ニコニコ献金
在籍会員 28名	メン	16名	8名	6月: 切手 745 gr.	6月: 21,500円
例会出席 16名	メネット	4名	名	現金 3,500円	
内メークアップ 名	ビジター	4名	名		累計: 202,530円
出席率 57.1%	ゲスト	1名	名	累計: 切手 8,187 gr.	(除く、クリスマス献金、オークション、記念献金)
(Attendance Ratio)	合計	25名	8名	現金 42,500円	

### ◇◇◇ 7月の例会 ◇◇◇

#### 【 July Club Meeting 】

- 7月 第1例会 [20周年 記念例会]  
 日時: 2002年7月17日(水) 18:30~20:30  
 場所: 東洋ホテル2階宴会場「寿の間」  
 司会 山田 孝彦君  
 1. 開会点鐘 中村 茂高 会長  
 2. ワイズソング 一同  
 3. 聖句朗読 貴多野 乃武次君  
 4. ゲスト紹介 中村 茂高 会長  
 5. 会長交代式(司式・ご挨拶)  
 中西部長 山本 豊氏  
 6. 新年度会長挨拶・方針発表  
 松浦 孝次 会長  
 7. YMCAへの贈呈式 松浦 孝次 会長  
 8. ご挨拶 大阪YMCA総理事 錦織一郎氏  
 [ 記念祝会 ]  
 9. 食前の祈り 黒田 巖之君  
 10. 乾杯・挨拶 鈴木 謙介君  
 …… 晩餐 ……  
 11. ご祝辞 ゲスト  
 12. お誕生日祝い 一同  
 13. ニコニコ献金 ドライバー  
 14. その他連絡・報告 各担当  
 15. 閉会点鐘 松浦 孝次 会長  
 ○ 7月 第2例会  
 日時: 2002年7月24日(水) 18:30~20:30  
 場所: 大阪YMCA土佐堀館9F  
 \*7月例会当番 第1班 (山田、阿部、鈴木、貴多野、谷川寛)  
 \*7月お誕生日 坂本メネット21日

大阪センテニアル・クラブは今年7月、創立20周年を迎えました。

チャーターメンバーとしてその結成に参加した私にとって、20年と一口に言っても、変化の20年という感慨を覚えます。人は変わり、社会情勢も変わりました。しかしその間、一貫して変わらなかったのはクラブの中にある友愛（フェロウシップ）でした。

特に強調したいのは、今月の聖句の中にある「同じ思いとなり、同じ愛を抱き、心を合わせ、思いを一つにしてきた」こと、また何事も利己心や虚栄心を捨て、謙遜と相手への尊敬と協力の気持を持ち続けてきたからだと思います。勿論これらの美德は理想です。しかし、その理想に近いものを実際に続けてこられたのは、利害、損得を伴わないボランティアな活動であったことと、クラブ構成員の持ち続けてきた情熱（パトス）と高い倫理性（エトス）であったことを誇りに思います。

声高らかに「20周年おめでとう」と互いに祝福し合いましょう。

（聖句選、コメント：黒田敏之）

◇◇◇ 6月 第1例会 ◇◇◇

【 Report of the June Club Meeting】

6月19日(水) 18:30~20:30 プリテン：松浦 孝次

●ビジターに大阪ヴェクセルクラブの松本武彦・岩間みどり・本田繁子さん、おなじみの東京目黒クラブの坂本哲朗さん、ゲストに戸取献さんを迎えて、また6か月ぶりの黒田メンの出席もあって総勢25人で賑やかに、坂本千春メネットの司会のもとに、開会。

●晩餐前に、浜野メンから「W杯サッカー親子観戦話」を聴く。チケットの高価さ、テレビ観戦では味わえぬ神戸スタジアムの臨場感、帰路の大変さなど、興奮状況が生き生きとして伝わる話だった。

●続いて、中村幸枝メネットから「ワイズ西日本区大会」(6月8日)の報告。「出席して心に沁みいる思いがした」。「メネット会」では、介助犬くんも登場した。介助犬(聴導犬)の育成には1頭150万円前後のお金が必要であり、支援が切望されている。

●坂本哲朗メンから「ワイズ東日本区大会」(6月14・15日)の報告。475人の参加があり、地元沖繩クラブが手作りで開催に大変尽力されたとのこと。天候に恵まれ、メネットともども、大会後の遊覧にも大いに楽しまれた由。

●中村会長から「アメラジアン子どもサミット」の準備状況について、YMCAから韓国語のできるリーダーの派遣、朝日新聞厚生文化事業団の後援決定、プログラムの詰め進行中—などの報告があった。

●「本年度の活動報告」—各事業委員長から順次、各部門の目標/計画と成果について行われた。なお本年は表彰の形はとらないことにし、優秀活動者の紹介が口頭でなされた。

また「新年度予算」の説明が三浦会計からあった。「クラブ会費を増やさずに、YMCAの協力会費への拠出を織り込むこと」が確定した。

The club's June meeting was held at the Toyo Hotel, with a total 25 Y's men, Y's menettes and guests in attendance.

At the beginning, Y's man Masayasu Hamano told us his exciting experiences at the World Cup soccer game in Kobe.

Y's menette Yukie Nakamura and Y's man Tetsuro Sakamoto of the Tokyo Meguro Club reported their experiences at the Japan's regional conventions which were recently held both in Kyoto and Naha, Okinawa. We were very pleased with the news that at the Kyoto convention, our club received the honorable awards of the International Communication with overseas Y's men friends through the exchange of Xmas cards and the club bulletin together with the highlight news in English.

President SHIGETAKA NAKAMURA made an interim report on the preparation of the Amer-asian conference, to which he reported that the Asahi Shinbun has decided to give support.

As June was the month to review our club activities for the past one year, the chairpersons of each service committee reported the activities of their business. Y's man Naoyuki Miura, the treasurer of our club, proposed the budget for the new fiscal year and it was approved with a few amendments.

◆◆◆ ◆◆◆ ◆◆◆ ◆◆◆ ◆◆◆ ◆◆◆ ◆◆◆

◇◇◇ 6月 第2例会 ◇◇◇

【 Report of the June Officers' Club Meeting】

6月26日(水) 18:30~21:00 書記：山田 孝彦

●7月例会プログラム

7月 第1例会は、新旧会長交代式のあと、YMCAへの贈呈式を含め、「20周年記念例会」とする。クラブ創設に関わりのあるゲストを招く。各事業委員長からの本年度方針説明は、時間の関係上やむなく省略する。

●「アメラジアン子どもサミット」および8月例会

①クラブメンバーは、8月22日青少年海洋センター、または8月25日YMCA六甲研修センターの行事(8月第1例会)に参加をすることとし、みなさんの参加の意思を確認する。[「Attention Please」に記述のとおり]

②「サミット」開催中のわれわれの役割分担、③YMCAと関西TVのボランティアリーダーの研修、④クラブメンバーにもTシャツを作るなど、を協議した。

●その他

(1)池永洋宣、森田誠二氏の、6月末での退会申出を承認した。阿部征一氏も同様の扱いとする。

6月末会員は3名減って、25名。

(2)黒田敏之氏が、西日本区理事の承認により7月から「広義会員」となる。「広義会員」は、正当な理由によって規則正しく会合に出席できない場合に認められ、会合出席は自由となる(西日本区定款第3条4項-Bによる)。

(3)土佐堀YMCAカーニバル(11月4日)の当クラブ代表実行委員に、鎌田史朗メンを選任した。

## 2002/2003年度事業運営方針・計画——その1

### クラブの運営について

(会長：松浦 孝次君)

#### 標語「心と思いを合わせ、共に生きる」

私たちが「ワイズメンズクラブ」に参画して、一体何が得られるのか、あるいは何を与えることができるのかを、改めて考えてみました。

いろいろな個性、世代、趣味、信条、経歴、職業を持つ人たちが集まって、各人の味わいを生かしながら交流しています。出会うのが楽しい、友情をもってお互いに支えあっている、交流によって啓発され自己実現がかけられる、「自分は変わったなあ」と成長が実感できる、といったことが、クラブワークの原点でしょう。

そうしたクラブワークを通じて、YMCAを支援し、YMCAと協働して地域社会・国際社会に奉仕・寄与することが、ワイズの本領です。その際われわれの「**心と思いを合わせる**」ことが肝要ではないでしょうか。

私たち相互の間、自然界、異文化、国際社会などと「**共に生きる**」ことが切望されています。受け容れる、尊重する、喜びや痛みを分かち合うことが、「共生」の理念だと思います。前会長の中村さんが先導して取上げられたアメリカン支局は、「多文化共生社会の創造」につながるものであり、このテーマはこれからも押し進めていきましょう。わがクラブの特色である国際交流も共生を指向しています。また自然界との共生は、われわれの子孫につながる重要な課題であり、なんらかの行動が必要と考えます。

例会を大切に、一人ひとりの登場を増やす、またイベントを楽しむ。メンバーがそれぞれ割き得る時間を、クラブワークに投入していただければと思います。われわれが「喜びを共にし痛みを分かちあう社会」の創造に何らかの寄与ができれば幸いです。

20周年を迎える本年、センテニアルクラブを核とした交流がとねに続くことを確言しています。

Let's give our heart and mind for the harmonious society!!

### 各委員長の運営方針

#### ◆地域奉仕 CS/TOF

(委員長：藤原 正巳君)

##### 1. 方針

- ① 「神縄アメリカンスクール」、「ミャンマーチャイルドケア・プロジェクト」の本格的な支援開始
- ② 「関西のちの電話」の支援継続
- ③ 「年賀当選切手シート」クラブ目標の達成  
(14シートまたは@1,800円×会員数)
- ④ 「タイム・オブ・ファースト」クラブ目標の達成  
(@2,700円×会員数)  
— ③と④は 前年度目標に基づき算定

##### 2. 予算

- ① 「神縄アメリカンスクール」、「ミャンマーチャイルドケア・プロジェクト」関係
  - ・「神縄アメリカンスクール」 100,000円
  - ・「ミャンマー・プロジェクト」 100,000円
- ② 「関西のちの電話」関係 65,000円
  - ・賛助会費 (10,000円)
  - ・チャリティーコンサート賛助広告 (10,000円)
  - ・同チケット補助 (25,000円)
  - ・バザー協賛金 (10,000円)
  - ・夏季/年末寄付金 (10,000円)

#### ◆交流 IBC/DBC/YEEP/STEP

(委員長：谷川 寛君)

##### 1. 方針

今年度も、ブラザークラブ（ハワイ・ヌアヌおよび香港・ボヒニア）との交流をさらに深める方針です。ただし、両クラブとの交流も、ごく限られた人々が関わっているため、やや新鮮味が欠ける傾向があり、この点をどのように打開するか、みなさまの意見を拝聴し、改善したく考えます。

##### 2. 計画

各前月のクラブ・ハイライトは、藤原兄の努力により英文で、両クラブに伝わっています。これを是非継続しましょう。さらに、情報発信の強化を計りたいと考えます。また、海外のワイズ、YMCAニュースを、プレゼンに

♂

## 2002/2003年度事業運営方針・計画——その2

♂ (交流 IBC/DBC/YEEP/STEP  
続き)

掲載するよう勤めます。新しい会員も増えましたので、国際ワイズ、世界YMCAの動きの話をお機会あればいたします。

"Ys Men's World"の日本語版を是非読みただきたい、機会あれば例会で紹介いたします。香港、ハワイ訪問の計画ある方は、事前ご連絡ください。プラザ一訪問をアレンジします。

◆Yサ・ユース Yサ・ASF・YIA  
(委員長: 福永 嘉彦君)

### 1. 方針

- ① YMCAの使命、運動基本方針の理解
- ② 大阪YMCAの国際・社会奉仕プログラムの継続支援
- ③ 大阪YMCAと当クラブとの連携強化
- ④ ASF事業計画への支援促進
- ⑤ ユース事業計画への支援促進

### 2. 計画

- ① YMCAとの定期協定の継続による相互理解促進
- ② チャリティーランに協力
- ③ 諸種のキャンペーンに協力
- ④ その他YMCA事業計画への支援
- ⑤ 西日本区ASF事業計画への支援
- ⑥ 西日本区ユース事業計画への支援

3. 予算 250,000円  
(チャリティーラン補助100,000円を含む)

◆広報 (委員長: 貴多野乃武次君)

今年がクラブ創立20周年で、記念事業は「アメリカン子供サミット」です。これを機会に、本年度は特に対外広報力を入れたいと考えます。

主な計画は次の2つです。

- ① 「アメリカン子供サミット」の対マスコミ広報の積極的展開
- ② クラブのホームページ開設  
とくにホームページの開設は、クラブの対外広報の有効なツールになると思いますので、皆様のご協力をお願いします。

◆EMC (委員長: 富中 彬君)

ただ単に会員の数が増える、新入会員を多く獲得することだけがクラブの目的ではなく、ユニークで魅力

ある活動を見つけ出し、継続し、それを外部にアピールすることによって新会員が集ってくるのが、クラブの活性化と成長につながります。

- ① アメラジアン支援とミャンマー支援を核として、次なる活動目標に向かって夢を育てていきましょう。
- ② 現在25人の会員ですが、あまり多いことを望まず28人を目標として仲間を増やしていきましょう。
- ③ デファレンスディを重視し、我々クラブを知ってもらうために、仲間を増やすための企画を考えましょう。

◆ファンド BF/EF/JWF  
(委員長: 栗山 佳三君)

### 1. 方針

- ① 一人あたり使用済み切手・現金ポイントの合計3,000ポイントを目標とし、全員達成を目指す。
- ② EF・JWF基金への拠出を推奨する。

### 2. 計画

- ① BF強調月間に例会でも切手整理をし、BFの意義を考える。
- ② 未整理切手を例会場ご常備し、随時メンバーに持ち帰りをいただく。
- ③ EF・JWFへの認識を深め、拠出の方法、様式等をアピールする。

◆メネット会 (会長: 松浦 和子君)

### 1. 方針

- ① クラブおよびYMCAに奉仕する。
- ② メネット間の関係を深める。

### 2. 計画

- ① YMCA 留学生の支援、「大阪青年」発送の奉仕、関西のちの電話、バザーと発送の奉仕
- ② 例会、メネットナイトの奉仕
- ③ メネット基金のための物品販売

3. 予算 35,000円

### ◆♡◆ お知らせ ◆♡◆

#### 1. 関西のちの電話

- ・チャリティーコンサート: 8月2日(土)
- ・バザー: 11月2日(土)

#### 2. YMCA(大阪&土佐)行事: 一部のみ

- ・土佐YMCAカーニバル: 11月4日(祝・月)
- ・大阪YMCAチャリティーラン: 11月17日(日)に変更されています。場所が淀川・枚方河川敷

## YMCA ニュース

連絡職員・浜野 昌保

今年は、大阪YMCAが設立されて120年の節目の年です。

「120周年事業推進委員会」を設置し、記念文集の発刊や6月4日の創立記念日礼拝を皮切りとして、多くの記念プログラムを実施することを通して、120年の歴史の重みを学び、大阪YMCAに関わっていることへの誇りを新たに持ちたいと願っています。

### ★大阪YMCA福祉公開講座

日時：7月13日(土) 15:00~17:00

場所：YMCAサンホーム

内容：転倒予防体操 \*動きやすい服装でご参加ください。

申込：YMCAサンホーム06(6787)3733

### ★大阪YMCA早天祈禱会

日時：7月19日(金)7:30~8:30

場所：大阪YMCA会館 10階チャペル

証し：川端多栄子(大阪YMCAスタッフ)

問合せ：大阪YMCA Tn06(6441)0894

### ★障害者ポーリング大会ボランティア募集

日時：7月20日(土)8:00~13:00

場所：ROUND1豊中店

内容：障害者とともにポーリングを楽しみましょう

問合せ：大阪北YMCA Tn06(6867)4744

## 6月BFニュース

【Report of the Brotherhood Fund in June】

BF委員長・栗山佳三

◇現金提供者：栗山、山田、中村茂、中村隆君

◇切手提供者：坂本、山田、池永栖、中村隆、谷川寛、

黒田、鈴木、栗山、石津、藤原、中村茂君

★今月の殊勲賞：坂本千春さん(285g) 山田君(160g)  
なお石津君から、上記のほかにも大量の未整理切手(計量あたわず)の提供がありました。感謝します。

## IBC ニュース

IBC・DBC委員長・谷川 寛

私たちのブラザークラブ、香港ボヒニアクラブの新年度の役員との連絡がありました。会長は、引き続き Ms. Marianna Tsang さん、連絡主事が交替して Ms. Phoebe Sze さんになりました。

.....「個人消息」.....

7月12日から22日まで、世界YMCA同盟の総会が、Mexico City で開かれます。私は、アジア太平洋同盟会長として、ワイズメネットと参加します。途中、かつて所属した Los Angeles の Westchester Y's Men's and Women's club を訪問します。従って、7月例会は欠席します。松浦新会長の就任式参加できず、申し訳ありません。なお、新年度も引き続き、「Y's Men's World」(日本語版)の翻訳委員を勤めます。



(第5回西日本区大会に参加したわがクラブのみなさん  
—ちょっとピンボケなのが残念・・・)

## ワイズメンズクラブ第5回西日本区大会に参加して

松浦 孝次

6月8日(土)ホテルグランヴィア京都で、950人が出席して、広い会場も満員の盛況。若手コーラスグループの SPURUSH-POODLE が主導して、YMCAの歌を斉唱して始った。

私はワイズメンズクラブのこうした広域のイベント出席は初めてだが、日頃いたって質素な(?)ワイズの会合しか知らないだけに、演出がいろいろ工夫されて、ときに過剰と思えるシーンもありには、正直驚いた。が、京都の若い人たちが一生懸命に企画し運営したもので、ワイズもこんなことができるのかと、感服した。

わがクラブからは、鈴木・山田・藤原・栗山・黒田・三浦・中村茂高メン、隅田・中村幸枝メネットと私の10人が、20時半の閉会まで出席し、学び楽しんだ。

わがクラブおよびメンバーが受けた表彰 は以下の通り。

- ・BF目標達成賞
- ・クリスマスカード交換トップ賞
- ・英文フリテン賞
- ・CS資金個人部門ベスト10位賞(山田孝彦君)



(段上に林立するバナーのなかで、中村会長の手で  
ひときわ高く掲げられたわがクラブのバナー)



ニコニコ・メッセージ



【 Messages from the Club Members 】

## ゲストからのメッセージ

- アメラジアン子供サミットの準備たいへんでしょうが頑張ってください。私もキャンプに参加させていただきます。(東京目黒クラブ 坂本 哲朗)
- 他クラブ訪問を重ねる中で多くの出会いと喜びを得ました。会長として思う存分働かせて頂き、個人的にはワイズメンとしての基礎を作りたいと思います。(大阪ヴェクセルクラブ 松本 武彦)
- 5周年記念例会には多勢ご参加くださいましてありがとうございました。小さいクラブですのでいろいろな意味で余裕がありませんが、他のクラブに伺って気づかされること、勉強になることが多いです。今日は楽しく参加させて頂きました。(大阪ヴェクセルクラブ 本田 繁子)
- ヴェクセルクラブのYYフォーラム、5周年記念例会に多数ご出席いただきましてありがとうございました。皆様の御協力に感謝しつつ、新たな5年に向かってメンバー一同(12名の小さなクラブですが)がんばっていきたいと思います。(大阪ヴェクセルクラブ 岩間 みどり)
- 「どんな会合かな…」と好奇心を抱いて参加させて頂きました。クラブの皆様方の強い使命感と楽しみながら活動されているお姿を拝見し、清々しさと感銘を覚えました。(戸取 猷)

## “ごぶさた”メッセージ

- 欠席で申し訳ありません。(山村 幸明)
- 健康上の理由により、欠席いたします。当日のテープよろしくお願ひいたします。(福永 嘉彦)
- かぜのため残念ながら欠席いたします。皆様によろしく。(田中 稔二)
- 申し訳ありません。司会にもあたっているようですが、研究会出張で6/18~20、24は大阪におりません。皆様によろしくお伝え下さい。(新保 正秋)
- 真夏のようなお天気が続いています。お休み続きで本当に失礼します。切手が集まりましたので送らせて頂きます。当分出席できそうにありません。(池永 栖子)
- 欠席ばかりしておりますのにもいつもご連絡を頂きありがとうございます。メン・メネット共に、出席することが難しくなり、悩んだすえ6月の年度末をもちまして退会することにいたしました。ここに永年お世話になりましたお礼を申し上げますと共に、ワイズメンズクラブの益々のご発展をお祈り申し上げます。ありがとうございました。(池永 洋宣)(池永美智子)

## 会員からのメッセージ

- 5月26日西宮国際ハーフマラソンで完走できました。出場者中最高齢ということでした。タイムは「フルマラソンほどやなー」といわれました。でも私の後ろに約50人位いたようです。(山田 孝彦)
- 西日本地区大会(京都)へ行ってきました。1000人弱の参加者で盛会でした。  
・坂本哲朗さんお久しぶりです。(三浦 直之)

- 戸取猷さんが出席してくれて大変うれしいことでした。久しぶりにご出席の黒田さん、ヴェクセルクラブのお3人…、にぎわいのある例会でした。(松浦 孝次)
- 黒田さん、お元気にご出席頂き心嬉しい限りです。今後も第3水曜日が好天気になることを祈念致しております。  
・来月からもう新年度、中村会長から松浦新会長へバトンタッチされることとなります。当クラブには次から次へと会長にふさわしい人材が生まれ本当に嬉しいことです。20周年を共に祝いましょう!(藤原 正巳)
- OW杯サッカーに興奮した6月でした。日本代表の活躍に感動したことを忘れません。これから4年間お金をためていざドイツへ!!(浜野 昌保)
- この6月でメネット会長の任を終えホッとしております。何が何やらわからないままの2年間でしたが色々サポートして下さいまして、ありがとうございました。(島中 ひろみ)
- 西日本区大会に初めて出席しました。これからもワイズを楽しみたいとつくづく思いました。(中村 幸枝)
- 梅雨といえども夏を感じる一日、楽しい集会に参加でき感謝。(谷川 俊一)
- いろんな人々の報告があり活発な楽しい集会でした。感謝!!(谷川 寛)
- すっかりご無沙汰しました。実は新会場での出席は初めてです。いつものなごやかさに加え、ヴェクセルクラブから3名ものゲストや、はじめてのご出席という戸取様を迎えた会合に出て感激しました。(谷川 有美子)
- 久しぶりに会った友も姿を見せられよかった。出席率もよく、大事な報告もあって、わがクラブの実力を感じることができて嬉しかった。(鈴木 謙介)
- 東西日本区の報告があり、Y'sはやっぱり大会に参加すると楽しいなあと痛感しました。(坂本 千春)
- 5ヶ月ぶり皆様にお会いでき感激です。アメラジアン・プロジェクトも順調に進んでいる様子で何よりです。(黒田 徹之)
- 日韓共催のワールドカップは大成功です。決勝トーナメントの日本、韓国の気迫は大変なものでした。おかげで今日は少々テレビつかれの様です。「日韓アメラジアン子供サミット」も是非とも成功させたい!(栗山 佳三)
- 本屋で『アメラジアン…』の本を見つけました。読もうかな。(貴多野 乃武次)
- アメラジアン子どもサミットの準備が着々と進められているようです。センテニアルの総力で思い出となるようなイベントになるとよいですね。(川村 一夫)
- 8月のアメラジアン・サミットの準備もどこおりなく進んでいるようで安心しています。当日はどんな形で協力できるかなと考えています!!(石津 雅人)

## 《 編集後記 》

- ・湯浅充章さんのご尊父がご逝去され、西日本区大会、6月例会ともに急遽欠席されました。お悔やみ申し上げます。ご本人はあえて公にされていないんですが。
- ・英文プリテン賞受賞は藤原正巳さんの献身的な英訳ワークと谷川寛さんの監訳によるもので、感謝いたします。
- ・今月号から、石津雅人さんにニコニコ・メッセージの inputs をお願いしています。(松浦 孝次)